



# 鳥取県町村会

迫り来る災害 その時に備えて

**G72BOX受入備蓄(受援・支援)  
保管に関する協定締結式**



ガーディアン72災害支援プロジェクト

**<開会挨拶>**

# 協定締結自治体首長紹介



岩美町  
長戸清町長



若桜町  
上川元張町長



智頭町  
金兒英夫町長



八頭町  
吉田英人町長



三朝町  
松浦弘幸町長



湯梨浜町  
宮脇正道町長



琴浦町  
福本まり子町長



北栄町  
手嶋俊樹町長



日吉津村  
中田達彦村長



大山町  
竹口大紀町長



南部町  
陶山清孝町長



伯耆町  
小澤敦彦町長



日南町  
中村英明町長



日野町  
近藤 宏町長



江府町  
白石祐治町長



# **G72BOX受入備蓄協定締結の意義**

**G72災害支援プロジェクト**

**代表 有馬朱美**

# 現在の72時間の支援物資の流れ

# G72BOXが備蓄されていた場合

実現

災害発生!!

交通網が寸断

地元建設業他  
通行道開通作業

体育館等に集積

避難所別物資仕分け



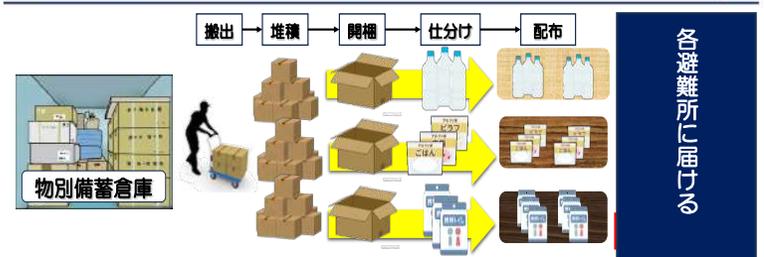
支援物資の配送

支援物資受付対応  
配送担当との調整  
不足物資の広報・調達  
その他様々な調整を要する

**膨大な避難所数**  
広域被災地避難所の数 仕分けて届ける  
(例) 東日本大震災 288箇所  
熊本地震約 900箇所  
阪神大震災 1,152箇所  
西日本豪雨 3,779箇所等

※被災自治体職員も被災者となる

物別備蓄による物資配布の課題



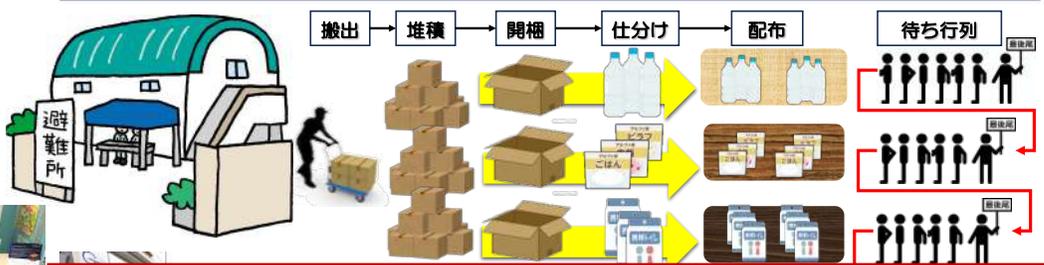
- 受入人数と備蓄数をもとに配布数を決めることは実は難しい
- 開梱から仕分け・配布にかかる時間及び場所のロスが多い
- 配布した数の管理は難しく、深刻なトラブルに発展するリスク
- 品目毎の行列はストレス+居場所確保や貴重品管理に不安

共助

避難所に到着と被災者に配布するまでに約72時間以上

要する時間を  
G72BOXで対応し相乗効果

発災時の物資配布の違いと解決



近隣自治体及び協定締結自治体との連携  
共助の仕組みによる支援態勢

自治体避難所に事前備蓄完備 即活用



一人一箱仕分不要  
72時間分生活物資

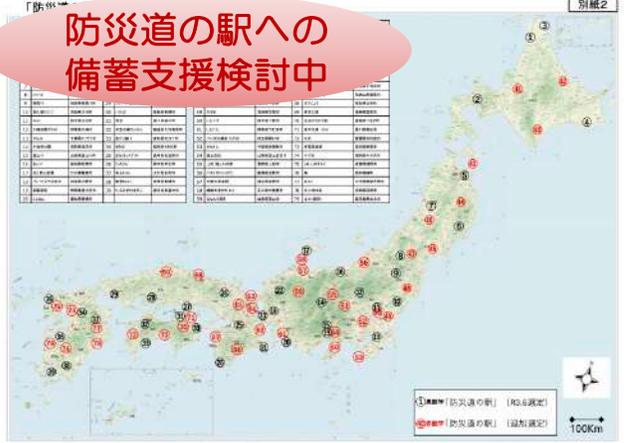


G72BOXを利用者個人に直接配布することで課題を解決

72時間分の生活物資を一回の受取りで完了

※協定締結自治体(会員)・孤立しやすい自治体優先

防災道の駅への  
備蓄支援検討中



資料より引用

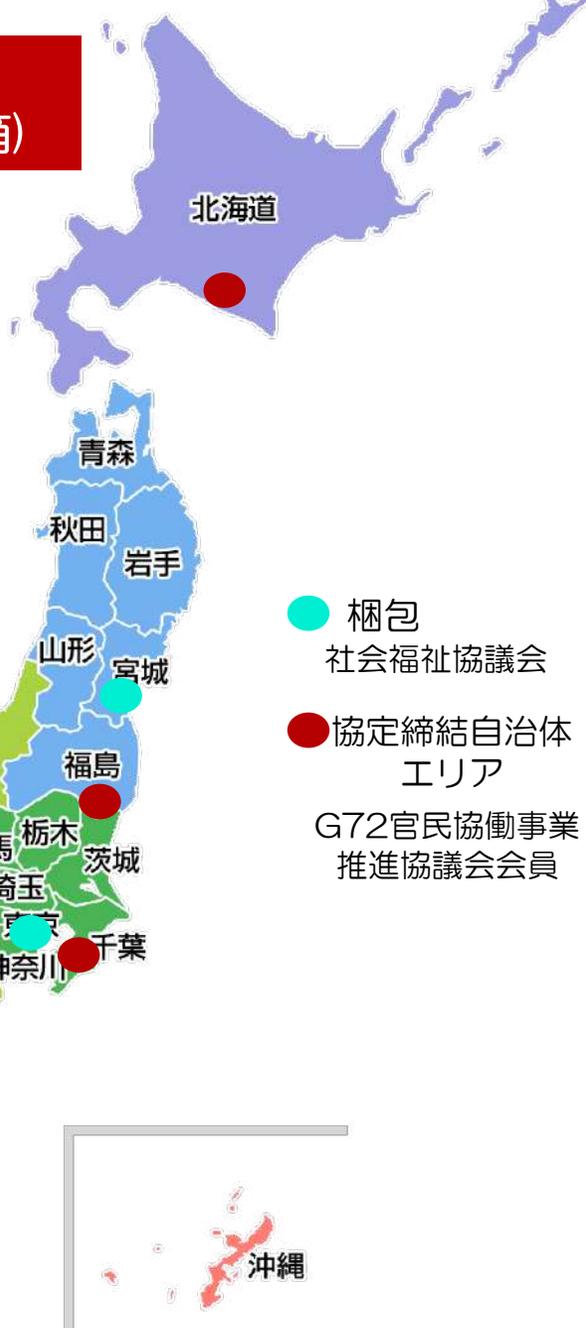
# 自治体備蓄

現状の備蓄は？

人口  
10%  
上限

協定締結

協定締結に基づき  
G72BOX10%上限無償支援(一人一箱)



- 梱包 社会福祉協議会
- 協定締結自治体 エリア
- G72官民協働事業 推進協議会 会員

- ①我が自治体で**優先**活用
- ②協定自治体が被災した場合は**支援提供**
- ③3年後は海外災害支援
- ④保証管理はG72対応

## 民間支援

G72支援範囲

協定締結自治体  
被災対応

※自治体専用G72BOX対応可  
政府補助金制度等活用有り

- ①我が自治体備蓄活用
- ②協定自治体被災対象外
- ③保証期間5年
- ④保証管理は自治体⇒G72依頼可

「希望自治体への対応



# G72BOXの仕組み 調達・梱包体制

## 協定締結自治体の避難所等に備蓄

日本人口10%仕分不要G72BOX事前備蓄完備で  
初動72時間被災環境の課題が大幅に改善

日本からの恩返し  
3年間未活用  
海外被災地支援

日本の人口10%  
1,250万BOX  
全国備蓄



障害者優先調達推進法活用でG72BOX調達(自治体用)

株式会社ミューチュアル・エイド・セオリー(協定締結)

G72BOX  
受入協定締結

企業版ふるさと納税  
(※自治体専用)

企業版ふるさと納税



ガーディアン72株式会社(運営・管理)

契約発注

CSR等支援購入申込  
災害時の社会的責任  
広告宣伝・寄付等  
民間企業・団体等

業務委託契約

障がい者福祉施設利用者の活躍  
梱包チーム 受入備蓄自治体  
(障がい者雇用対策事業協同組合設立準備中)

保証期間  
基準納品

アイテム調達チーム

調達先メーカー

自治体登録  
避難所納品



受入協定締結自治体  
梱包備蓄

各地社会福祉協議会  
との連携により  
G72BOX梱包

富士山噴火

日本海東縁部地震

東日本大震災被災地  
宮城県石巻市から  
東日本を支援

首都直下地震

東京都墨田区より  
都内をカバー

民間主体による  
支援が国難回避  
の一助を担う!!





# 「G72BOXの全国展開＝国民が3日間安心して生き延びられるインフラ」

※繰り返す自然災害で、仕分作業に膨大な時間を要し物資配布が滞った現実は大きな課題

項目	従来型備蓄（物資をまとめて保管）	G72BOX方式
配布作業	職員やボランティアが仕分け→時間と人手がかかる	箱のまま渡せばよい（即配布）
公平性	配布内容にばらつきや不満が出やすい	中身が統一され公平
管理コスト	賞味期限やアイテムごとに更新が必要	箱単位で更新でき効率的
初動対応	物流混乱時に物資が届かないと滞る	事前備蓄で即利用可能
心理的効果	水や食料中心で最低限の生活	衣類・衛生用品まで揃い安心感が高い
観点	家庭の個人備蓄	G72BOX（自治体備蓄）
目的	各家庭が自主的に生き延びる準備	災害時に避難所で「誰でも最低限確実に」生き延びられる為の仕組み
内容	家族構成に応じてカスタマイズ可能。 （乳幼児・持病・ペット対応等）	標準化された一人分のセット（75品目前後） アレルギー食、高齢者・乳幼児用品等対応
強み	家族の事情に完全対応できる	公平・均質・即配布が可能
弱み	用意していない家庭も多い（国調査では半数以上が不十分）	個別ニーズ（薬）、までは対応不可
役割分担	「自分と家族を守る」	「誰でも最低限の命と生活を守るセーフティネット」
項目	現行の物資対応	G72BOX網羅後
初動72時間	届かない（物流停滞）	各避難所で即時配布可能
備蓄水準	自治体格差あり	全国一律、個人単位で保証
内容	食料・水中心、不足多い	75品目で生活用品一式網羅
廃棄	使用期限切れで大量廃棄	廃棄ゼロ、海外支援転用
資金	自治体財源負担	企業CSR・寄付・ふるさと納税で循環
社会的効果	災害時に混乱・不満	安心＋共助＋国際貢献

# 受入自治体 職員梱包チーム

# G72BOX梱包チームに小学校中高学年参加

石巻市社会福祉協議会  
「みどり園」



墨田区すみだふれあいセンター  
(障がい者雇用対策事業協同組合設立準備中)

## 自立支援を含むG72BOXの梱包メリット

- ① 利用者の自立支援に寄与
- ② 障がいを活かす
- ③ 社会的弱者との位置付けが支える側となる
- ④ 有事の際に施設でも活用可能
- ⑤ 梱包報酬が支払われる
- ⑥ 働く楽しさ
- ⑦ 利用者の得意分野を活かせる
- ⑧ 障害者優先調達推進法活用で  
地方公共団体からG72BOX受付可能
- ⑨ G72BOXに施設の紹介
- ⑩ 利用者の方々のメッセージ同梱
- ⑪ 施設と民間企業との交流

## G72BOX梱包チーム 障がい者施設

長野県売木村



長野県  
平谷村・阿智村

島根県大田市



西日本豪雨災害被災地  
岡山県倉敷市から西日本へ



北海道



東日本大震災被災地  
宮城県石巻市から東日本へ

北海道様似町



長野県下伊那郡  
泰阜村他4町村



## 防災教育を取り入れG72BOXの梱包メリット

- ① 子供達の防災意識の向上
- ② 働くことの意義
- ③ 社会に貢献できる事
- ④ 働くことで報酬が得られる事
- ⑤ 有事発生時に避難所で活躍
- ⑥ 学校にG72から梱包に関するお礼
- ⑦ 梱包報酬がカタチとなる現実
- ⑧ G72BOXに子供達のメッセージカード同梱
- ⑨ G72BOXの一面に学校紹介
- ⑩ 支援企業と学校との交流
- ⑪ 有事の際に子供たちが梱包したG72BOXが貢献する
- ⑫ 山村留学生含め、学校のPRができる。

保証期間を管理する手間の軽減



梱包場所と G72BOXの梱包状況が確認可能

備蓄場所と備蓄開始日とシリアルナンバーで紐付



支援済シリアルNo.記載支援日と支援場所が確認

自社・自治体内備蓄の場合開始日保証期間の確認可能



支援先を確認

備蓄場所確認

保証期間5年補償終了日までをカウントダウン



日本の何処に協定締結自治体あり、備蓄状況が確認可能  
クリックすると協定締結自治体が紹介

# 協定締結及び感謝状贈呈式の様子の一部



G72BOX協定締結式



感謝状贈呈式



感謝状贈呈式



奈良県吉野町協定締結



災害対策公民連携議員連盟小泉会長からの要請により他の議員の皆様方へG72BOX説明



G72BOX合同贈呈式



G72BOX贈呈式



4つの自治体へ支援



奈良県川西町協定締結



石巻市社会福祉協議会「みどり園」で梱包



宮下一郎元農林水産大臣と  
長野県下伊那郡首長の皆さん



日本ジオパークネットワークとの協定締結



前市長(発起人・専務理事)

新潟県糸魚川市 米田徹氏 前日本ジオパークネットワーク  
協定締結2019/11/26



村長(発起人・専務理事)

長野県売木村 清水秀樹氏  
協定締結 2019/12/06



(理事)千葉県一宮町  
町長 馬淵昌也氏

協定締結2022/11/22



前町長(発起人)宮城県南三陸町

佐藤仁氏

官民連携に関する協定締2023/09/01  
首長リレー対談発起人



(発起人)第38代消防庁長官  
青木信之氏

日本宝くじシステム株式会社代表取締役



(発起人・理事長・事務局長)

G72災害支援プロジェクト  
代表 有馬朱美



(理事)福島県古殿町  
町長 岡部光徳氏

協定締結2021/10/07



(理事)奈良県山添村  
村長 野村栄作氏

協定締結2023/07/21



(監事) 新田信行氏

一般社団法人ちいきん会代表理事  
開智国際大学 客員教授

<会員自治体>

日本ジオパークネットワーク前理事長

新潟県糸魚川市 米田 徹様

(加盟自治体 255市町村自治体)

鹿児島県屋久島町 荒木耕治町長

長野県泰阜村 横前 明村長

長野県阿南町 勝野一成町長

福島県古殿町 岡部光徳町長

千葉県一宮町 馬淵昌也町長

奈良県山添村 野村栄作村長

長野県根羽村 大久保憲一村長

長野県阿智村 熊谷秀樹村長

奈良県川西町 小澤晃広町長

長野県売木村 清水秀樹村長  
長野県天龍村 永嶺誠一村長  
長野県下條村 金田憲治村長  
北海道様似町 荒木輝明町長  
島根県大田市 楨野弘和市長  
京都府南山城村 平沼和彦村長  
長野県平谷村 西川清海村長  
愛知県豊根村 伊藤浩巨村長  
奈良県吉野町 中井章太町長

# 協定締結調印式

協定締結証明書

G72官民協働事業推進協議会登録証明書

贈呈

※写真撮影

**<挨拶>**

**鳥取県町村会**

**会長 白石 祐治**

**ガーディアン72災害支援プロジェクト**

**代表 有馬 朱美**

**<閉会>**

**写真撮影**